

二〇二〇年一月十六日 木 — 十九日 日
本多劇場

美術 長田佳代子 / 照明 宮野和夫 / 音響 高橋巖
衣裳 半田悦子 / 舞台監督 尾花真 / 製作 森正敏・川上英四郎

劇団青年座第240回公演

作 宮本研 演出 伊藤大

からゆきさん

すきもきらいも、ひろうも棄てるも男の勝手。女はせつない。
でも、棄てられたら、
棄てられたふりして、棄てかえせ。

キャスト

平尾仁 加門良 矢崎文也 青木鉄仁 石母田史朗

綱島郷太郎 桜木信介 嶋田翔平 和田裕太 小磯聡一朗 中野亮輔

津田真澄 渕野陽子 松熊つる松 佐野美幸 森脇由紀 遠藤好

安藤瞳 田上唯 坂寄奈津伎 世奈 清瀬ひかり

劇団青年座
第240回公演

からゆきさん

作——宮本研
演出——伊藤大

天草出身の巻多賀次郎は、上海を皮切りに大陸を渡り歩いた末、ここシンガポールに根をおろし、娼館「二十六番館」の主人となった。時は日露戦争前夜、多賀次郎と「からゆきさん」たちは、強い愛国心のもと、遠く離れた祖国と家族のために仕送りに精を出している。当時の日本にとって、世界各地からのこのような送金は大きな収入となっていた。ついに日本は日露戦争に勝利した。しかし、時代は、彼らの思いとは反対の方向に流れ出す――。



潤野陽子
キノ



安藤瞳
紋



世奈
モモヨ



津田真澄
国



田上唯
アカネ



松熊つる松
福



遠藤好
トメノ



佐野美幸
ミユキ



坂寄奈津伎
操



森脇山紀
巴



清瀬ひかり
藤尾



平尾仁
使丁/越前屋



綱島郷太郎
巻多賀次郎



青木鉄仁
領事



桜木信介
政



和田裕太
女術



嶋田翔平
亀



中野亮輔
女術/乃木將軍



石母田史朗
江連七之助



小磯聡一郎
ボリス/東郷大將



矢崎文也
五和崎



加門良
校長/西野医師

2020年1月16日(木)～19日(日)

| 1月 | 16日 木 | 17日 金 | 18日 土 | 19日 日 |
|-------|----------|----------|----------|----------|
| 13:30 | | ★ | ★◆ | ○ |
| 18:30 | ○ | | | |

※受付開始は開演の45分前、開場は開演の30分前。

[バリアフリーサービス情報]

- ★音声ガイドサービス (1/17、1/18)
- 台本の事前貸出 ●受付での筆談対応
- 車椅子対応 ●介助者1名無料
- 事前に劇団にご連絡の上、ご利用下さい。
- ◆1/18終演後、アフタートーク開催(詳細はHPにて)

●前売開始 2019年12月5日(木)

●入場料 [全席指定] 一般=4,800円(当日=5,000円)
U25(25歳以下)=3,000円※ U18(18歳以下)=2,000円※
※青年座のみ取扱い・当日受付精算のみ・身分証提示

●チケット取扱い

■劇団青年座 0120-291-481
(チケット専用11:00～18:00、土日祝日除く)
青年座HP <http://seinenza.com>

★チケットお申込みフォームはこちら→



- チケットぴあ 0570-02-9999 Pコード 498-200
- ローソンチケット 0570-084-003 Lコード 34784
0570-000-407(オペレーター対応 10:00～20:00)
- イープラス <http://eplus.jp>

●お問い合わせ 劇団青年座

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷 1-53-12
TEL 03-5478-8571 FAX 03-3465-0335
E-mail info@seinenza.com
HP <http://seinenza.com>
青年座ツイッター @_seinenza

都民芸術フェスティバル主催：
東京都/公益財団法人東京都歴史文化財団
文化でつながる。未来でつながる。

Tokyo Tokyo
FESTIVAL



本多劇場 下北沢駅「小田急線・東口または
京王井の頭線・京王中央口」より徒歩3分
〒155-0031 東京都世田谷区北沢 2-10-15 / TEL 03-3468-0030